

2026年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年7月4日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	125,642	△5.1	10,503	△5.5	9,849	△20.1	7,291	△21.5
2025年2月期第1四半期	132,408	△7.1	11,118	△32.4	12,328	△27.4	9,291	△21.3

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
2026年2月期第1四半期	6,952	△24.4	3,220	△83.6	26.81		26.78	
2025年2月期第1四半期	9,199	△21.1	19,691	20.9	35.19		35.16	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2026年2月期第1四半期	748,664		434,104		425,520		56.8	
2025年2月期	743,774		439,610		431,188		58.0	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2025年2月期	-	34.00	-	34.00	68.00	
2026年2月期	-					
2026年2月期（予想）		34.00	-	34.00	68.00	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	515,000	△4.2	43,000	△14.3	45,500	△42.0	33,000	△42.1	127.24	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期1Q	266,690,497株	2025年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	7,342,465株	2025年2月期	7,344,219株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年2月期1Q	259,347,356株	2025年2月期1Q	261,385,383株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信 (添付資料) 5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2025年7月4日 (金) に証券アナリスト・機関投資家向けオンライン決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

①2026年2月期第1四半期連結累計期間（2025年3月1日～2025年5月31日）の経営成績

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、地政学的リスクや米国の関税政策などにより総じて不透明感が高まる状況となりましたが、国内の半導体・電子部品市場などをはじめとする需要は底堅く推移しました。

このような環境において当社グループの業績は、受注残の正常化を進めた前年同期に比べ売上収益は減少しましたが、受注の回復を確実に売上につなげ想定通りの着地となりました。利益面については売上収益の差異により減益となりましたが、各セグメントにおける付加価値の向上によって前年同期の営業利益率を維持しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。

	2025年2月期 第1四半期連結累計期間	2026年2月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
売上収益	1,324億8百万円	1,256億42百万円	△5.1%
営業利益	111億18百万円	105億3百万円	△5.5%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	91億99百万円	69億52百万円	△24.4%
米ドル平均レート	153.20円	146.15円	△7.05円
ユーロ平均レート	165.49円	162.03円	△3.46円
中国人民元平均レート	21.16円	20.13円	△1.03円
韓国ウォン平均レート	0.113円	0.102円	△0.011円

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日本：半導体・電子部品関連の需要は底堅く推移し、一般産業においても堅調な需要が見られました。一方で、自動車市場では設備投資が伸び悩みました。
- 米州：自動車市場は米国関税の影響による先行き不透明感が強まっており、オイル・ガス関連需要も原油価格下落の影響を受けました。また、半導体市場では在庫調整の影響が見られたものの、空調関連や一般産業における自動化需要は堅調に推移しました。
- 欧州：製造業全般における需要は低調に推移し、自動車関連の需要も米国関税などの影響を受けました。
- 中国：自動車市場における需要は底堅く推移したものの、米国関税の影響により投資案件の延期や見直しの動きが見られました。
- 中国除くアジア：韓国においては、半導体関連の需要が伸び悩む一方で、自動車関連の需要は堅調に推移しました。アセアン各国においては、米国関税の影響を受けインフラ関連の需要は鈍化傾向となりました。

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	556億59百万円	（前年同期比 $\Delta 6.2\%$ ）
	営業損益	50億37百万円	（前年同期比 $\Delta 10.5\%$ ）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は、受注残の正常化を進めた前年同期に比べ減収となったものの、日米の需要を確実に捉え、想定通りの着地となりました。利益面については、付加価値の改善や間接費の抑制などがプラスに寄与しましたが、売上減少に伴う利益減の影響により減益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕</p> <p>日本において半導体・電子部品市場向けの販売が増加したものの、全体の売上収益は微増となりました。</p> <p>〔インバータ事業〕</p> <p>受注残の影響により前年同期比で減収となりました。オイル価格低下の影響による米国オイル・ガス関連の投資延期の影響を受けましたが、ほぼ想定通りの着地となりました。</p>			
ロボット	売上収益	556億33百万円	（前年同期比 $\Delta 2.5\%$ ）
	営業損益	50億6百万円	（前年同期比 $+4.5\%$ ）
<p>為替の影響により減収となりましたが、自動化需要をグローバルで確実に捉え、売上収益は堅調に推移しました。韓国などの自動車市場における大口案件や、日本の一般産業分野の売上増加が寄与しました。利益面については生産稼働率の改善や内製化の効果などにより増益となりました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	92億68百万円	（前年同期比 $\Delta 11.6\%$ ）
	営業損益	10億28百万円	（前年同期比 $\Delta 2.5\%$ ）
<p>鉄鋼プラント関連の販売が堅調に推移しましたが、上下水道用電気システムおよび港湾クレーン関連の販売が減少し、売上収益は前年同期比で減少しました。</p> <p>利益面については、鉄鋼プラント関連の販売増加により採算性が改善したものの、売上減少に伴う利益減の影響により減益となりました。</p>			
その他	売上収益	50億81百万円	（前年同期比 $\Delta 7.8\%$ ）
	営業損益	3億82百万円	（前年同期比 $+53.0\%$ ）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益は減少しましたが、営業利益はその他の収益の増加などにより前年同期比で増益となりました。</p>			

(2) 財政状態の概況

①資産、負債および資本の状況

(a) 資産 7,486億64百万円（前連結会計年度末比 48億89百万円増加）

営業債権等は減少したものの、棚卸資産や現金及び現金同等物等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ30億32百万円増加しました。その他の金融資産や使用権資産等が減少した一方で、有形固定資産や無形資産等が増加し、非流動資産が前連結会計年度末に比べ18億56百万円増加しました。

(b) 負債 3,145億60百万円（前連結会計年度末比 103億95百万円増加）

社債の非流動負債からの振替えや短期借入金等の増加により、流動負債が前連結会計年度末に比べ286億27百万円増加しました。一方、社債の流動負債への振替えや繰延税金負債等の減少により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ182億31百万円減少しました。

(c) 資本 4,341億4百万円（前連結会計年度末比 55億6百万円減少）

その他の資本の構成要素や利益剰余金等が減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は653億23百万円（前連結会計年度末比62億95百万円増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加や法人所得税の支払い等があったものの、税引前四半期利益の計上や営業債権の減少、減価償却費の計上等により、153億78百万円の収入（前年同期比 5億19百万円の収入減）となりました。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び無形資産の取得による支出等により、111億58百万円の支出（前年同期比15億65百万円の支出増）となりました。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払いやリース負債の返済による支出等があったものの、短期借入金による収入等により、25億21百万円の収入（前年同期比 88百万円の収入減）となりました。

※営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは42億20百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期通期の連結業績予想について、米国の関税政策の影響により需要の先行きに不透明感が高まったことから、2025年4月4日に公表しました2026年2月期通期連結業績予想を修正いたします。

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（A） （2025年4月4日公表）	550,000	60,000	63,000	46,500	179.30
今回修正予想（B）	515,000	43,000	45,500	33,000	127.24
増減額（B－A）	△35,000	△17,000	△17,500	△13,500	△52.06
増減率（%）	△6.4	△28.3	△27.8	△29.0	△29.0
前期実績 （2025年2月期）	537,682	50,156	78,454	56,987	218.62

なお、2025年6月1日から2026年2月28日までの期間における平均為替レートについては、2025年4月4日に公表しました想定レートから変更はありません。（1ドル＝145.00円、1ユーロ＝160.00円、1元＝20.00円、1ウォン＝0.110円）また、年間配当予想についても変更はありません。

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	59,028	65,323
営業債権	153,740	145,548
契約資産	23,097	27,503
棚卸資産	206,259	212,582
その他の金融資産	4,286	3,822
その他の流動資産	16,425	11,089
流動資産合計	462,837	465,870
非流動資産		
有形固定資産	129,069	135,208
のれん	7,144	7,198
無形資産	23,608	24,186
使用権資産	15,649	14,016
持分法で会計処理されている投資	4,373	4,439
その他の金融資産	74,735	71,382
繰延税金資産	11,377	11,326
その他の非流動資産	14,978	15,035
非流動資産合計	280,937	282,794
資産合計	743,774	748,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	59,112	59,746
社債及び借入金	24,519	49,456
未払法人所得税	3,517	2,808
リース負債	3,373	3,130
その他の金融負債	4,702	7,024
引当金	2,227	2,147
契約負債	43,731	44,817
その他の流動負債	38,320	39,002
流動負債合計	179,505	208,133
非流動負債		
社債及び借入金	71,175	58,736
リース負債	10,459	8,981
その他の金融負債	0	0
退職給付に係る負債	27,535	27,711
繰延税金負債	8,244	3,613
引当金	1,416	1,408
その他の非流動負債	5,828	5,975
非流動負債合計	124,659	106,427
負債合計	304,164	314,560
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	29,817	29,870
利益剰余金	348,003	345,810
自己株式	△31,702	△31,686
その他の資本の構成要素	54,508	50,963
親会社の所有者に帰属する持分合計	431,188	425,520
非支配持分	8,421	8,583
資本合計	439,610	434,104
負債及び資本合計	743,774	748,664

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月 1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月 1日 至 2025年5月31日)
売上収益	132,408	125,642
売上原価	△85,815	△80,998
売上総利益	46,592	44,643
販売費及び一般管理費	△36,020	△35,234
その他の収益	581	1,202
その他の費用	△35	△108
営業利益	11,118	10,503
金融収益	795	453
金融費用	△608	△1,228
持分法による投資損益	1,022	120
税引前四半期利益	12,328	9,849
法人所得税費用	△3,036	△2,558
四半期利益	9,291	7,291
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,199	6,952
非支配持分	92	339
合計	9,291	7,291
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	35.19	26.81
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	35.16	26.78

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年3月 1日 至 2024年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年3月 1日 至 2025年5月31日）
四半期利益	9,291	7,291
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	2,802	△1,833
確定給付制度の再測定額	△345	△305
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	△3	30
合計	2,453	△2,108
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	7,944	△1,963
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	1	0
合計	7,946	△1,963
その他の包括利益合計	10,399	△4,071
四半期包括利益合計	19,691	3,220
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	19,409	2,900
非支配持分	281	319
合計	19,691	3,220

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2024年3月1日残高	30,562	29,237	305,116	△22,491	56,914	399,338	8,679	408,018
四半期利益	—	—	9,199	—	—	9,199	92	9,291
その他の包括利益	—	—	—	—	10,210	10,210	189	10,399
四半期包括利益合計	—	—	9,199	—	10,210	19,409	281	19,691
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	0	—	11	—	12	—	12
剰余金の配当	—	—	△8,364	—	—	△8,364	△126	△8,491
株式報酬取引	—	89	—	—	—	89	—	89
支配継続子会社に対する持分変動	—	△4	—	—	—	△4	△4	△9
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1,361	—	△1,361	—	—	—
その他	—	△7	—	—	—	△7	—	△7
所有者との取引額等合計	—	78	△7,003	11	△1,361	△8,275	△131	△8,406
2024年5月31日残高	30,562	29,316	307,311	△22,480	65,762	410,472	8,829	419,302

当第1四半期連結累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2025年3月1日残高	30,562	29,817	348,003	△31,702	54,508	431,188	8,421	439,610
四半期利益	—	—	6,952	—	—	6,952	339	7,291
その他の包括利益	—	—	—	—	△4,051	△4,051	△20	△4,071
四半期包括利益合計	—	—	6,952	—	△4,051	2,900	319	3,220
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	△2	—	16	—	14	—	14
剰余金の配当	—	—	△8,778	—	—	△8,778	△157	△8,936
株式報酬取引	—	56	—	—	—	56	—	56
支配継続子会社に対する持分変動	—	△0	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△505	—	505	—	—	—
その他	—	—	139	—	—	139	—	139
所有者との取引額等合計	—	53	△9,145	16	505	△8,569	△157	△8,726
2025年5月31日残高	30,562	29,870	345,810	△31,686	50,963	425,520	8,583	434,104

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月 1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月 1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	12,328	9,849
減価償却費、償却費及び減損損失	5,136	5,083
持分法による投資損益（△は益）	△1,022	△120
金融収益及び金融費用（△は益）	85	125
営業債権の増減額（△は増加）	9,343	7,114
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,982	△6,554
営業債務の増減額（△は減少）	△5,272	535
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△17	70
引当金の増減額（△は減少）	△254	△127
その他	4,977	5,493
小計	21,321	21,469
利息及び配当金の受取額	354	395
利息の支払額	△295	△252
法人所得税の支払額	△5,482	△6,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,897	15,378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△9,806	△10,727
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	34	34
投資有価証券等の取得による支出	△7	△740
投資有価証券等の売却及び償還による収入	281	110
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△27	213
その他	△67	△48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,592	△11,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	12,537	12,508
長期借入金の返済による支出	△386	△175
リース負債の返済による支出	△1,033	△1,028
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△8,369	△8,783
非支配持分への配当金の支払額	△126	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,610	2,521
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,915	6,742
現金及び現金同等物の期首残高	40,279	59,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	687	△446
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,881	65,323

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリングの3つの事業単位を基本に組織が構成されており、各事業単位で日本および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」の3つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「モーションコントロール」は、ACサーボモータ、制御装置およびインバータの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「ロボット」は、産業用ロボット等の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「システムエンジニアリング」は、産業用オートメーションドライブおよび社会システムの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表に適用している会計方針と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上収益または振替高は、主に市場実勢価格に基づいております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失
前第1四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	59,368	57,040	10,487	126,896	5,511	132,408	—	132,408
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	3,991	1,096	249	5,337	3,829	9,167	△9,167	—
合計	63,360	58,137	10,736	132,234	9,341	141,576	△9,167	132,408
営業利益	5,627	4,789	1,054	11,471	249	11,721	△603	11,118
金融収益								795
金融費用								△608
持分法による投資損 益								1,022
税引前四半期利益								12,328

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△603百万円には、セグメント間取引消去28百万円、各セグメントに配分していない
 全社収益および費用△631百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研
 究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	55,659	55,633	9,268	120,561	5,081	125,642	—	125,642
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	4,232	570	130	4,934	4,056	8,991	△8,991	—
合計	59,892	56,203	9,399	125,495	9,138	134,633	△8,991	125,642
営業利益	5,037	5,006	1,028	11,072	382	11,454	△950	10,503
金融収益								453
金融費用								△1,228
持分法による投資損 益								120
税引前四半期利益								9,849

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△950百万円には、セグメント間取引消去38百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△989百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。